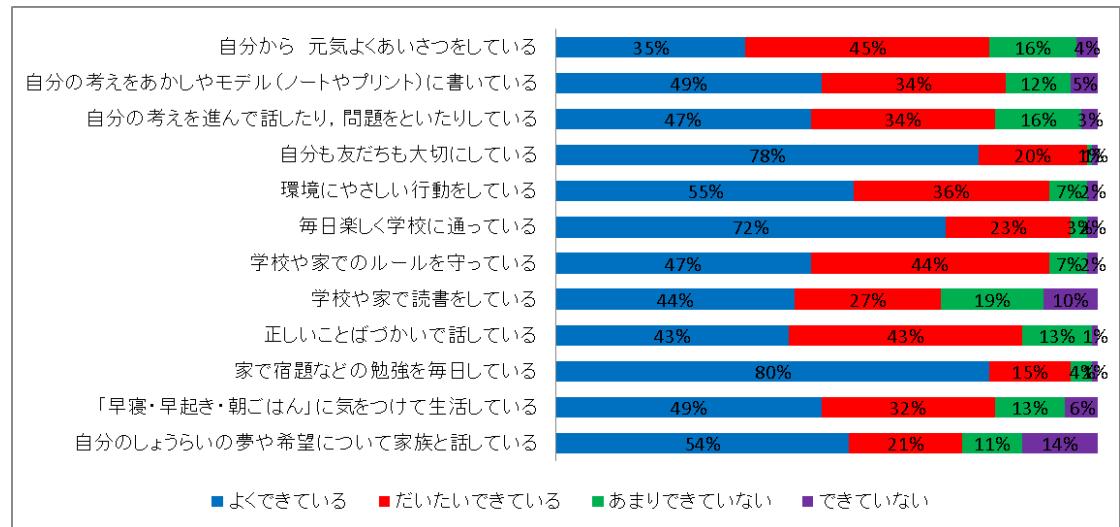


あかしや通信

令和2年2月28日
京都市立朱雀第四小学校
校長 平野 智洋
臣晶時一

平素は、本校あかしや教育にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございます。1月に実施しました学校評価アンケートの結果をお知らせします。この結果を踏まえ、今後の学校経営に活かしていきたいと考えております。保護者の皆様には、引き続きご理解・ご協力をいただきますようお願いします。

児童アンケート



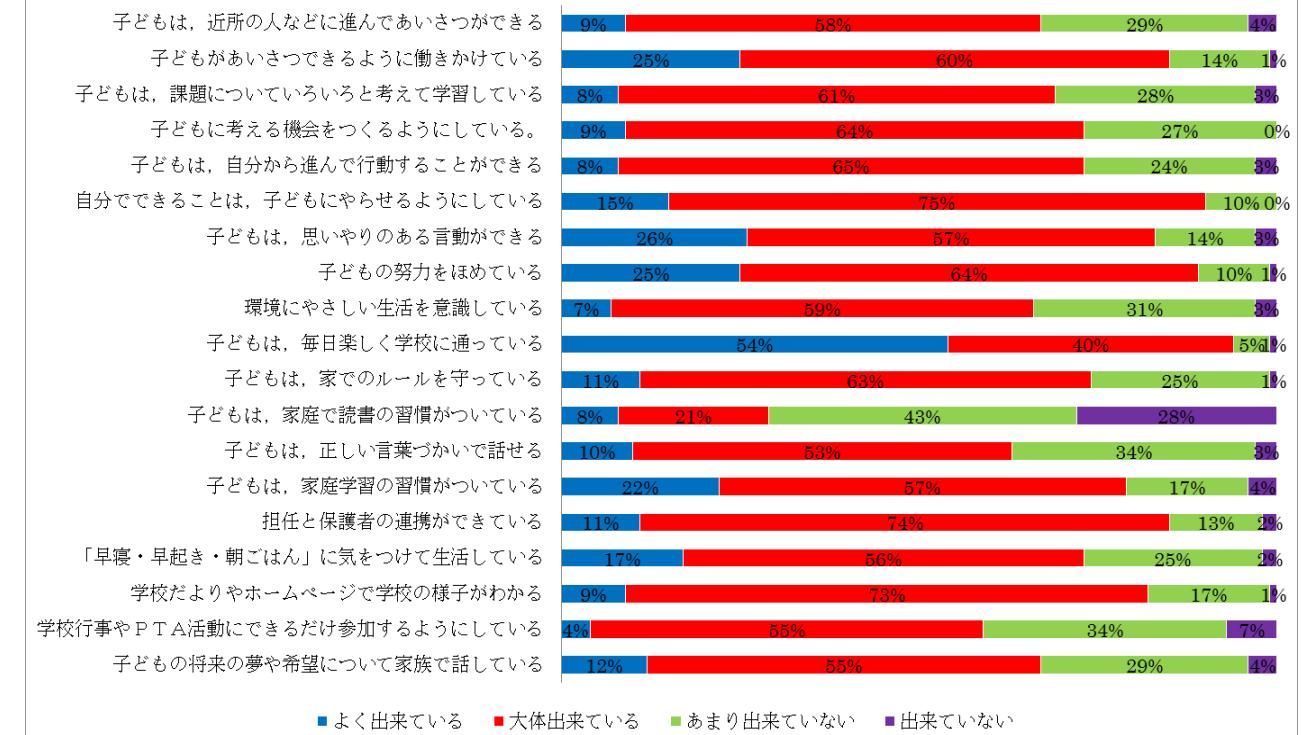
■よくできている ■だいたいできている ■あまりできていない ■できていない

児童アンケートより

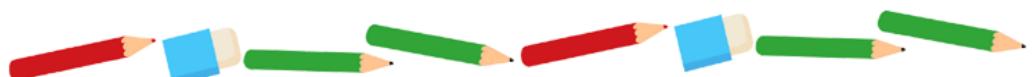
自分から元気よくあいさつをしていると回答した児童が、第一回目に比べ6%下がっています。挨拶は、簡単にできる言葉のキャッチボールです。自分から進んで挨拶ができるよう児童会を中心に、挨拶の輪を広げる取組を考え、実行していきたいと思います。環境にやさしい行動をしていると答えた児童が、90%を超えていました。環境学習を継続して行っている成果だと考えられます。引き続き、取組を進めていきたいと思います。前回に引き続き多くの子ども達が、毎日楽しく学校に通えているようです。しかし、少數ではありますが、学校生活を楽しめていない児童もおります。誰もが楽しく通える学校を目指し、担任だけでなく職員一同で取り組んでいきたいと思います。

「早寝・早起き・朝ごはん」に気をつけて生活をしていると回答していた児童が、第一回目のアンケートに比べ、4%下っています。元気に気持ちよく1日を過ごすためにも、「早寝・早起き・朝ごはん」が習慣化できるよう、学校の方でも指導をしていきますので、ご家庭でもお声かけをお願いします。

保護者アンケート



■よく出来ている ■大体出来ている ■あまり出来ていない ■出来ていない



保護者アンケートより

読書の習慣について、保護者の方は29%が習慣化できていると回答していることに対して、児童は71%が習慣化できていると回答をしています。保護者の方と児童と認識の違いが大きくあるようです。読書は心の栄養です。読書をすることで知識だけでなく、豊かな表現力を育むことができます。学校でも引き続き、読書に親しむ環境を整えていきたいと考えております。ご家庭でも、お子さんと共に読書に親しむ時間を取ってみてください。

学校だよりやホームページで学校の様子が分かるという項目では、第一回目より6%低下しています。学校での様子を進んで発信するよう、努めていきたいと思います。

子どもは、正しい言葉づかいで話せるの項目では、63%と全体的に低い数値です。また、第一回目より1%ですが、低下しています。場に応じた会話ができるように、大人が見本を示すよう努めていきたいと思います。

前回のアンケート同様、自由記述欄についていただいたご意見については、真摯に受け止め全職員で共通理解・改善に、努めていきたいと考えております。今後も、人にも環境にも優しいあかしや（朱四舎）教育に、ご理解・ご協力をお願いいたします。

